

椎津川水系椎津川洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



1. 説明文

(1) この図は、椎津川水系椎津川について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域等は、指定時点の椎津川の河道、洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により椎津川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

(4) また、この洪水浸水想定区域図は、椎津川の氾濫により生じる浸水想定区域と想定される水深等を示した図であるため、隣接する河川の氾濫の影響が考えられる区域では、別途、該当する河川の洪水浸水想定区域図を参照する必要があります。

2. 基本事項等

(1) 作成主体 千葉県

(2) 指定年月日 令和2年3月30日

(3) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項

(4) 対象となる水位周知河川 椎津川水系椎津川（実施区間）
左岸：市原市不入斗猿ヶ谷1292番地から海まで
右岸：市原市不入斗堰ノ下1588番1地先の支川合流点から海まで

(5) 対象河川 椎津川水系椎津川

(6) 指定の前提となる降雨 椎津川流域の24時間総雨量690.0mm

(7) 関係市町村 市原市

凡例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 5.0～10.0m未満の区域
- 3.0～5.0m未満の区域
- 0.5～3.0m未満の区域
- 0.5m未満の区域

洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

市町村界

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図（タイル）を使用した。（承認番号 令元情使、第735号）